

一橋大学大学院言語社会研究科 ワンアジア財団寄附講義
「アジアをつなぐことば——言語と文化からみたアジア共同体」

開講日：2013年度、夏学期

回	授業日	担当者	講義内容
1	4月8日	イ・ヨンスク（言語社会研究科教授）	講義全体のオリエンテーション
2	4月15日	松永正義（言語社会研究科特任教授）	日本における〈アジア共同体論〉の系譜
3	4月22日	平田オリザ（大阪大学教授、劇作家）	『ソウル市民』五部作からみた〈アジア共同体〉
4	4月29日	高地薫（愛知県立大学多文化共生研究所研究員、大東文化大学非常勤講師）	インドネシアの多言語社会を考える
5	5月13日	高美淑（研究ネットワーク<スユノモ>主催）	アジアをつなぐ知識人のネットワーク
6	5月20日	植村幸夫（東京芸術大学音楽学部教授）	東アジア宮廷音楽の固有性とネットワーク：韓国・朝鮮を中心に
7	5月27日	ネイサン・バデノック（京都大学白眉プロジェクト准教授）	東南アジアの少数言語からみた〈アジア〉
8	6月3日	朴一（大阪市立大学教授）	〈在日〉とアジア共同体
9	6月10日	スティーヴン・リーSteven LEE（ブリティッシュ・コロンビア大学歴史学科教授）	世界史のなかの東アジア
10	6月17日	王汎森 Wang Fan-sen（台湾中央研究院副院長、歴史言語研究所特聘研究員）	明清の文化史とアジア共同体
11	6月24日	フフバートル（昭和女子大学教授）	モンゴルからみたアジア共同体
12	7月1日	鈴木珠里（中央大学非常勤講師、イラン文学翻訳家）	イランの現代文学と女性詩人——イスラームとジェンダー
13	7月8日	朱恵足（中興大学 台湾文学與跨文化研究所、副教授）	台湾文学と沖縄文学の比較からみた〈アジア〉
14	7月15日	王曉明 Wang Xiaoming（上海大学教授、文化研究・文学批評）	現代中国の社会意識とアジア認識
15	7月22日	佐藤洋治（ワンアジア財団理事長）	講義全体のまとめ——「アジア共同体」実現に向けて